

としょかん南アルプス



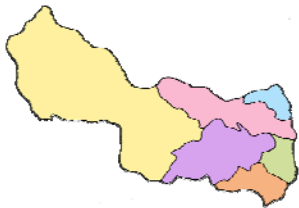
南アルプス市立図書館通信 NO.23 2013年1月5日発行

<http://lib.m-alps.ed.jp>

新年あけましておめでとうございます。

市立図書館では、本年も多くの方々に利用していただけるよう、図書館サービスの充実に努めていきます。また、おはなし会や各種講座なども開催しますので、お気軽に図書館へお出かけください。

本年もよろしくお願ひいたします。



「歌舞伎浮世絵版画最後の巨匠」

名取春仙

なとり しゅんせん

名取春仙は、本名を芳之助といい、1886（明治19年）明穂村（現・南アルプス市小笠原）に名取市四郎、みちの五男として生まれました。

父親の事業失敗により一家で上京し、1897年（明治30年）11才の頃より日本画を習い始め、東京美術学校（現・東京芸術大学）で学び、1906年（明治39年）20歳の時には「海の龍神」で日本美術院展に入選。その才能は早くから認められました。

その後、日本画家として本格的な創作活動を行なう一方、二葉亭四迷の小説「平凡」の挿絵を描いたのが縁で、1909年（明治42年）朝日新聞に入社し、夏目漱石の「虞美人草」「三四郎」「それから」、島崎藤村の「春」などの新聞小説の挿絵や、石川啄木の「一握の砂」など文芸本の装幀口絵等を手がけ、名をひろめました。

また、1916年（大正5年）に、版画の出版元である渡邊庄三郎に見出され、舞台での役者の迫力や美しさを描き、役者絵師としての地位を築きました。代表作として「初代中村鴈治郎の紙屋治兵衛」「六世尾上梅幸のお富」などがあげられます。作品は好評を博し、明治以降沈滞していた浮世絵版画に新風をそそぎました。

南アルプス市立春仙美術館は、1991年（平成3年）に地元出身である名取春仙を多くの人たちに知ってもらうために作られた美術館で、歌舞伎役者絵版画や大正新版画などを収蔵しています。



名取春仙に関する本

『名取春仙』 檜形町立春仙美術館

『名取春仙』 山梨県立美術館

『名取春仙とその時代』 檜形町立春仙美術館

南アルプスが誇る偉人

No.3

かつやくする

図書館ボランティアのみなさん

市立図書館では、行事のとき、多くのボランティアのみなさんにご協力をいただいています。内容は、「おはなし会」での読み聞かせ、「図書館まつり」「朗読会」の出演までさまざまです。

このコーナーでは活躍していただいているボランティアのみなさんを紹介していきます。第3回は八田ふれあい図書館のボランティアのみなさんです。



はなみずきの会

代表 保知 君枝 会員9人

広報の朗読や老人保健施設での朗読などを行っています。図書館主催の朗読会「おたのしみ処」は、次回で5回目の出演になります。お話を聴く楽しさを、多くの皆さまに知っていただきたいです。



おはなしの会 ミッケ!

代表 内田 美和子 会員5人



毎月第3土曜日の幼児向け「おはなし会」で読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを行っています。「春の読書まつり」でも、大勢の子どもたちの参加があり、笑顔がいっぱいでした。



ききみみずきんおはなしの会 (八田)

代表 倉本末津子 会員24人

毎月第2火曜日の乳幼児向けの「おはなし会0.1.2.」で、わらべうたや読み聞かせ、パネルシアターなどを行っています。親子で楽しいひとときを過ごしています。保育所でもおはなし会を行っています。

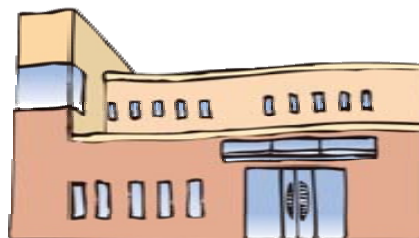


なかよしコアラ

代表 山村 正子 会員5人



パネルシアター、ペープサート、手袋人形などの製作を行っています。出来上がった作品は、図書館のおはなし会などで活用され、多くの子どもたちに喜ばれています。



ようこそ 図書館のホームページへ



南アルプス市立図書館では、図書館のホームページからさまざまな情報を発信しています。今回は「今月のおすすめ本」と「メールマガジン」について紹介します。

今月のおすすめ本 発信中

次に何を読むか迷ったらチェックしてみてください！

図書館ホームページのトップ記事が「今月のおすすめ本」です。

このコーナーでは市内各図書館がそれぞれにテーマを設け、みなさんに特におすすめしたい本を毎月案内しています。

例えば、「お家がイチバン」がテーマの時には、『プロが教える「15分掃除」がわが家を変える！』『ぼかぼか鍋クッキング』など掃除や料理の本を紹介しています。



ここで紹介した本は、市内各図書館の特集展示コーナーにありますので、図書館に来館されたときには、ご覧ください。

櫛形図書館では、年に1回「私のイチオシ」と題して、利用者のみなさんにおすすめ本を募集し、このコーナーで紹介していますので、ぜひ、応募してください。

● 1月のおすすめ本 ●

- 櫛形図書館 「ここからだに潤いを」 ～一年の始まりは心と体のリフレッシュから～
『お風呂を楽しむハーブ&アロマ』『自分にやさしくする整体』『いのちを育む』
- 八田ふれあい図書館 「めでたいものづくり」 ～縁起物パワーで福招き～
『福を招くお守り菓子』『東京縁結びさんぽ』『知識ゼロからのお参り入門』
- 白根桃源図書館 「冬っていいな！」 ～きれいな冬、楽しい冬～
『14ひきのさむいふゆ』『おもちのきもち』『ぼうし』
- わかかさ図書館 「基本の“き”」 ～ステップアップは土台から～
『大人のスタイル基本の“き”』『包丁さばき』『イチバン親切な掃除と洗濯の教科書』
- 甲西図書館 「話すこと。」 ～毎日の会話からスピーチまで！～
『人前であがる人あがらない人の話し方』『スピーチの仕方 最大効果をあげる60のコツ』
『新版 きれいな言葉づかいと好感度アップの敬語』



ようこそ、南アルプス市立図書館のホームページへ

12月のおすすめ本

- 櫛形図書館
- 八田ふれあい図書館
- 白根桃源図書館
- わかかさ図書館
- 甲西図書館
- 櫛形図書館戸安分館

各館のおすすめ本を毎月発信しています。クリックすると、新しい画面でおすすめ本の項目が開きます。がついているものは該当図書館に特集展示コーナーがあります。

- 日本の年越し
- クリスマスがやってくる
- 今年の締めくくり-12月を楽しもう!
- お家がイチバン
- 暮らしを飾る

館名をクリックすると各館の施設案内がご覧いただけます。



図書館メールマガジン 登録受付中

メールマガジンで耳寄りなニュースを手に入れよう!

● 図書館メールマガジンとは? ●

図書館の最新情報やイベント開催情報など旬な情報を、携帯電話やパソコンにいち早くメールでお届けします。

毎月1日(原則)に、**無料配信**します。



● 図書館員のイチオシ! ●

メールマガジン登録者だけにお伝えする図書館職員の「イチオシ本」をご紹介します。

ライライのつぶやきの数々

「国会図書館からお礼状がきた」
「新しい本が毎週何冊入ってくるの?」
「県立図書館ってこんなカンジ」

今までにイチオシされた本

- 『山梨県の山 改訂版』
- 『サンタクロースっているんでしょうか?』
- 『洋館さんぽEAST』
- 『TOKYOオリンピック物語』
- 『心晴日和』

● ライライのつぶやき! ●

南アルプス市立図書館のキャラクター「ライライ」が図書館のようすなどを、つぶやきます。(パソコン版のみ)

● その他の内容は? ●

- 新着図書案内、図書館貸出・予約ベストなど 今どんな本が読まれているかをご紹介します。
- 特別情報では、これから図書館に入る予定の本をいち早くお知らせします。
- 図書館のイベント最新情報をお知らせします。
- キーワードを登録すれば「お好きな作者」「お好きなジャンル」の新着図書をいち早く知ることができます。(※お送りする新しい情報がない場合もあります)

● “すきま時間”にはケータイメールマガをご利用ください! ●

通勤・通学のちょっとした空き時間にサッと読めるのがケータイ版メールマガジンの良いところ。

その場で予約可能!

<http://lib.m-alps.ed.jp/search/mobile/>

